

心も体も元気な子供を育成するために、家族みんなで、**はやね・はやあき・あさごはん**を実践しましょう！！

希望の風

『夢と志に向かう児童を全力で支援する学校』



学校だより 第7号

平成30年9月27日発行

石巻市立中津山第一小学校

電話番号 76-2040

実り豊かな10月に！

冬の厳しい寒さや夏の酷暑を乗り越え、収穫の秋を迎えています。すがすがしい季節の中、手塩に掛けた作物を収穫する方々の喜びはひとしおのことでしょう。お陰様で、本校の児童も夏休み後の学校生活のリズムを取り戻し、日々の教育活動に一生懸命に取り組んでおります。2学期を順調にスタートできたのは、夏休み前と夏休み中に行った、担任とお子さんや保護者の皆様との教育相談により、子供たち一人一人の実態をよりの確に把握し、保護者の皆様と今後の指導の方向性を共有できたことが大きかったのではないかと改めて考えております。

さて、10月はいよいよ学習発表会が行われます。当日は地域・保護者の皆様方に子供たちの演技を御覧いただき御声援をいただくことで、子供たちが一段と成長できる絶好の機会と考えております。御来校をお待ちしております。



8/31(金)～9/7(金)「あいさつ運動」

8/31の5年生からスタートした朝の「あいさつ運動」。最終日の9/7に6年生が当番の日には、特に大きな挨拶の音が響き渡りました。

10月の主な予定

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
1	月	朝会 委員会活動(卒業アルバム撮影含む)	18	木	臨時タイム 〔 弃当日 〕SSW 学習発表会(児童公開)
2	火	復興支援理科授業(3～5年)	19	金	特殊時程 5校時(4年) SC 会場準備・係児童打合せ(学習発表会)
3	水	読聞(高学年)語り(低学年)たてわり遊び④ 学びの日(上学年)	20	土	学習発表会(一般公開) 4校時限
4	木	臨時タイム 5校時限 SSW	22	月	振替休業日(10/20分)
5	金	BT 5校時限 SC 通信票配付日 代表委員会③ 学びの日(下学年)	23	火	除草作業 ※下校時刻16:00(2月まで)
6	土	ものう子ども友遊村 9:30～11:30 本校体育館	24	水	臨時T 読聞(中学年)語り(高学年) まちなか実験室(5年)
9	火	音楽集会 稲刈り(5年)チャレンジ週間～12日	25	木	中一タイム(書写) 校外学習(4年) まちなか実験室(6年) クラブ活動⑦ SSW
10	水	特殊時程 読聞(低学年)語り(高学年)	26	金	臨時T 5校時限 SC
11	木	特殊時程 中一タイム(SEL) SEL実施日	28	日	PTA奉仕作業
12	金	特殊時程 5校時限(4年) 集金袋配付日 会場準備・係児童打合せ(学習発表会) SC	29	月	代表委員会④
15	月	特殊時程 集金日 給食費引落日 全校合唱練習	30	火	学年集会 小中学校あいさつ運動 卒業アルバム撮影(6年)
16	火	特殊時程	31	水	臨時T 読聞(高学年)語り(中学年) 防災学習(清掃時避難訓練) 学びの日(上学年)
17	水	特殊時程			



※ BT・・・Bタイム SC・・・スクールカウンセラー SSW・・・スクールソーシャルワーカー
SEL・・・人とより良くかかわるためのスキルや自分の気持ちの上手な主張の仕方等を学びます。
読聞・・・読み聞かせ 語り・・・郷土の歴史に詳しい千葉昌子さんの話を伺います。
SC・SSWに相談をしたい方は時間の予約をとりますので学校まで御連絡ください。
※ 特殊時程・・・学習発表会の体育館練習等で各学年に割り振るため、特別の時程となります。

11月の主な予定



4日(日) (石巻市防災訓練)	13日(火) 中一祭りハーサル
5日(月) 電子顕微鏡出前授業(高学年)	16日(金) 臨時休業日(石教研授業研究会のため)
8日(木) たてわり会食準備作業	20日(火) 中一祭
9日(金) 持久走記録会・たてわり会食もちつき会	30日(金) 学習参観日・懇談会 桃生中入学説明会



校長室から（7）

【好きな景色】

春、菜の花で咲き乱れていた学校西の土手には、今、真っ赤なヒガンバナが咲き誇り、とてもきれいです。それにしても、彼岸に合わせてきちんと咲くのですから自然はやはり「すごい」の一言です。

昨年度の卒業生の1人が、卒業文集に「学校の好きな景色」と題して、校地内の素敵な場所をいくつか紹介してくれました。その中の1つである「中庭」の文章は、四季の風情が織り込まれた見事な表現です。彼は、結びに「ぼくたちが卒業した後も、この景色を後輩にも見てもらい、いつまでも大切にしてほしいです。」と記しました。

さて、私もこの地に赴任し、素敵な所を、物を、人を、たくさんたくさん見出しているのに、これまで心の中に仕舞っていることが多かったので、先日、不定期に発行している「職員宛校長だより」にそのことを書きました。今回はそのまま紹介させていただきます。

■ 銀河鉄道

先日、桃生町の特別支援学級の集まりで、脇谷閘門を船で潜り抜ける貴重な体験をしてきました。北上川から旧北上川へと流れる水は、脇谷閘門をはじめこの辺り一帯の北上川分流施設群で一括管理されており、その施設を川の中から一つ一つ巡るだけでもレアな体験であるのに、閘門の潜り抜けは超レアものです。どんなに凄いか具体的には上手く書けないので、大沼先生はじめ特別支援学級の先生に直接教えてもらってください。

さて、案内していただいた船頭の方が、北上川に架かる鉄橋（気仙沼線・御岳堂～柳津間）を指差しながら、こう言いました。

「夜にあの鉄橋を電車が通ると、銀河鉄道になります。」

はじめ何のことを言っているのか分かりませんが、

「そうかあ。この辺りは夜になると灯りが無いから、橋の上の電車は宙に浮いているように見え、夜空を走る銀河鉄道になるんだな。」

と、気づき、素敵な情景を思い浮かべました。

この船頭さん、顔や歳に似合わず、粋なことを言いました・・・。



宙を浮くようには見えませんが、私の通勤路にも素敵な夜の電車風景があります。

暗くなってからの帰り道、神取橋を渡って、和渚の「菓匠いとう」という和菓子屋さんのところを左折し、真っすぐ進んで行くと、時々、佳景山～前谷地間の電車に遭遇します。田んぼの真っ暗な中を走る電車は、灯りの塊が動いているようで、つい見とれてしまいます。幼い頃の原風景を思い出すというか、郷愁を感じるというか、荘厳な感じさえしてしまいます。でも、この景色、見慣れている人は何とも思わないのでしょうか・・・。

この踏み切り、2月頃の朝もいいんです。午前7時7分頃に踏み切りを通過する電車は光の中から突如現れるかのごとく見えるのです。日の出直後の太陽と電車が重なってこのように見える、これまた素敵な瞬間です。

もし、清少納言が生きていたなら、

秋は夜の鉄橋。月のころはさらなり、やみもなお電車が通り抜けるさまは銀河をゆくがごとくいとをかし。

冬はあけぼのの踏切。雪の振りたるはいふべきにもあらず、また、さらでもいと寒きときに電車がようようあらはれるさまはあはれなり。

と綴るのではないかと・・・。

カラー帽子と国語辞典がそろいました

過日、民謡舞踊好会様が実施した「子ども学習チャリティー」にて贈呈いただいた支援金を活用し、黄・青・緑・ピンク色のカラー帽子をそれぞれ20個ずつ合計80個と国語辞典23冊を購入させていただきました。今後は、カラー帽子を活用したたてわり活動等の異学年交流、国語辞典の活用した言葉に関する学習をより充実させて参ります。

